

# 小規模多機能型居宅介護 サービス評価

## 【様式集】

### ◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

### ◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3）

外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6）

### ◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	6人	19人

前回の改善計画	<p>送迎時のご家族様との会話、訪問時に利用者空間での会話により情報収集が出来ることから、スタッフ全員が送迎・訪問業務をこなせる。</p> <p>月1回の会議では、情報の共有が難しい。朝の申し送りは毎日行えている。今後、夕方の申し送りを行った方がいいのか検討する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>全ての職員が、送迎と訪問業務をこなせるようになっているが、女性の自宅での入浴介助においては、同性介護の観点から難しいが、それ以外は順調に進んでいる。</p> <p>夕方の申し送りは行っていないが、職員メールを活用し、情報の共有はしやすくなった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	4	1	20
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	14	2	2	20
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	5	10	1	4	20
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	11	2	3	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>社内メールで情報の共有をしている</li> <li>訪問送迎時にご家族様とのコミュニケーションを心がけている</li> <li>朝礼、申し送りノートから情報を聞き業務にあたっている。職員同士の声掛けや気遣いがある</li> <li>利用者に直接、不安や困っていることを聞くようにしている。過ごしやすい環境を用意するようにしている</li> </ul> <p>※訪問のみの利用者が、通いに来れる様になった</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族の困りごとに、職員も戸惑い、不安な思いを傾聴しきれていない</li> <li>申し送りノートの情報を見落としている。全員が一度に介してすることが出来ないため、漏れがある</li> <li>職員間の情報把握の行き違いがある</li> <li>お願いされても、叶えてあげることが出来ない事もある。本人が言えない場合は、家族主導の支援になってしまっている</li> <li>言葉にならない本人の思いに気付いていない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族への声掛けの少なさと職員同士のケアの話がなかなかできない。そのことにより、情報の共有不足があるので、連携が取れる仕組みづくりを行う。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 2 年 11 月 2 日 (17 : 30 ~ : )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	9人	7人	19人

前回の改善計画
・ケアプランや介護計画の読み合わせを行う時間を設ける ・ケース検討する時間を設ける
前回の改善計画に対する取組み結果
少しの時間を設けて、行う様にしたが、メンバーが偏ったりすることが多かった。今後の意識して、取り組む必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		5	10	5	20
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	8	5	20
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		6	9	5	20
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	7	5	7	20

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・したいことの聞き取りが行事やレクに反映できている。毎月のモニタリングで担当している利用者の把握はできている ・ケア記録、申し送りノート、ミーティングで共有し次への対応へ活かしている ・課題に対しての良かった点や効果のなかったことなどを他の職員へ伝達するようにしている ・個別レクなどを通じて関わりを持っている ・利用者と 2 人で話すことで、普段汲み取れない思いを知ることができる ・訪問前に、ケースを見たりと意識している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケアプランの目標が把握しきれていない。全員分はなかなか難しい ・日常の業務で余裕がなくなる ・コロナの関係で、行事が出来ず、思いを叶えることが難しいことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ケアプランに目を通す時間が少なかったり、利用者との関わり不足、情報収集不足などから、時間の使い方について考える ・コロナの為に利用者のイベントが限りあるものになってしまっているが、コロナ禍でも対応できる仕組みづくりを考える	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

3. 日常生活の支援

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	9人	5人	3人	17人

前回の改善計画
・関わりを深めることにより、以前の暮らしを探る。目的を持ちながら関わりをするように心掛ける。 ・アセスメントや情報収集不足により、情報がアップデートできていないため、常に新しい情報を共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
目的を持って関わる事があまりできなかった。個人の、生活歴などは、それぞれが意識を持つ必要があり、それが出来るために、常に意識出来る環境を用意すべきであった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			12	8	20
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	13	2	0	20
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	4	5	18
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	8	9	0	3	20
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	14	0	2	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・体調不良や不穏などに気付いたらリーダーや看護師に伝えている。 ・敬意を持って対応するようにしている ・利用者の気持ちや体調の変化は朝礼やミーティングで情報共有できている ・情報収集を行ってから介助に当たっている、気づいたことは申し送りノートで共有している ・本人に合わせたペースで介護するようにしている ・関わりが増え、利用者さんから話して下さるようになった

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・家での暮らしや以前の暮らし方は把握しきれていない ・全員分の10個は出来ていない ・自分らしい暮らしや細かな情報収集は出来ていない

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・情報が少なく、本人にも聞き取りをしていない、利用者との関わり不足などや、目の前の事だけで物事を考えてしまったり、共有したいと思う内容が、職員によってばらつきがあるので、コミュニケーションは目的を持ちながらとるようにする。そして、10個以上の把握ができるようにする。 ・常に新しい情報が共有できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	10人	6人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源の把握をする</li> <li>・地域の行事を把握し参加できるか検討する</li> <li>・スタッフ全員で、会話や送迎時に情報収集する</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>地域資源の把握は難しく、能登川地域のケアマネ連携会議で現在確認作業を進めている。 地域の行事も把握できるように努めたが、今年度はコロナの関係で地域行事の殆どが行われておらず、把握や参加は難しい状況であった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	9	5	20
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	6	8	5	20
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	6	7	20
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	8	11	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人と家族との関係は送迎や訪問時に様子を話すようにしている</li> <li>・利用者と関わる時、介護以外の話題でコミュニケーションをとりその方を知っていくように心掛けている</li> <li>・訪問の機会が増えると、情報収集しやすい。</li> <li>・日中の様子は連絡帳を通じて行っている。薬や体調等、さらなる情報が欲しいときは、電話で対応し対応している</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に参加できなかった。</li> <li>・施設内の業務中心で地域資源の開発や民生委員との交流はできていない</li> <li>・利用者の生活スタイルを理解してきているが、まだまだ分からないことが多い</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの関係で地域行事が少なかったり、民生委員と関わる機会がなかったりするので、今後は介護職も、地域に出れる機会を設ける。</li> <li>・地域資源の把握に努める。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令2年11月2日(17:30～ : )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7人	4人	7人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源の活用がなぜ必要なのかを勉強会を開き考える</li> <li>・柔軟なニーズに対応、サービスが調整できるように、ご家族様に小多機の在り方について理解が求められるようコミュニケーションを図る</li> <li>・適切なサービス量なのか、見直しを図る</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	勉強会は出来なかったが、ご家族様や、天候、体調に合わせて、柔軟にサービスを調整することができた。サービス量については、調整を図ることが難しく、なかなかできなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	4	7	19
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	11	0	4	20
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	10	3	3	20
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	10	3	3	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・独居の方には体調や天候に応じてサービスを切り替えている。</li> <li>・家族の急な変更希望にも対応している</li> <li>・それぞれのニーズに合わせて、適切にサービスが提供されている</li> <li>・普段の様子に努めている ・ボランティアの活用がある人がいる</li> <li>・本人の変化に応じて、アイデアを出して、対応方法の改善を提案している</li> <li>・少しずつ、適正なサービス量に調整できている</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会資源が活用できているか不明である。把握できていない。なぜ必要か勉強会が出来ていない</li> <li>・利用者の変化で、調子が悪いのか、依存なのか区別が付きにくい時がある</li> <li>・定員の関係で調整しきれない事がある</li> <li>・日々のかかわりは出来ていても、記録に残せていない時がる</li> <li>・自分自身がまた、小多機の在り方について理解できていない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源との結び付け方が難しいが、様々な資源を活用し、地域での暮らしが継続できるようにする。</li> <li>・柔軟なサービス調整はできているので、このまま継続できるように取り組む。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30 ~ : )

6. 連携・協働

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	6人	8人	18人

前回の改善計画
・開設して半年と言う事もあり、知名度が低い。その為、小多機を知ってもらう事から始める。いきいきサロンなどで施設の紹介をする ・地域の会議等、介護職が参加できるものがあれば、積極的に参加する ・地域行事の情報を得て、参加出来る様にする ・事故やヒヤリハットの活用方法の見直しを行う
前回の改善計画に対する取組み結果
コロナの関係で、地域行事や会議、サロンなど参加する事が出来なかった。 事故やヒヤリハットの活用はあまりできておらず、今後も課題である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?		1	8	11	20
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2	6	12	20
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	5	14	20
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			6	14	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・他施設へ繋げたり、他施設へ受け入れをしてもらったりと連携出来ている。 ・必要な会議は実施されている。 ・管理者が中心に参加 ・ホームページやブログで積極的に発信している ・少しずつ、地域の方に知ってもらうことが出来ている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域会議に参加できなかった ・コロナの為イベントや各種活動は自粛されている、外部交流の実施できない状況である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・介護職として参加する機会がなかったり、コロナの関係で、今後もどうなるかわからないが、機会があれば、参加するようにする。また、様々なスタッフ(管理者以外)が関わられるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

7. 運営

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	6人	4人	17人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の情報が少ないため、情報収集の手段を見つける</li> <li>・小多機を経験したことがないスタッフばかりの為、個々の技術が追いついていない時がある。色々なケースや経験を積むことで、経験値を上げていく。地域に必要とされる施設づくりに努めたい。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>第2層協議体の取り組みや、ちょっとサポートの懇談会、三方よし研究会などの会議に参加するように努めた。2年目に入り、虐待ケースの対応、高齢世帯、独居世帯の対応などを通じスタッフの経験値も増えだした。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		4	10	5	19
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	6	3	20
s ③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		7	4	7	18
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		3	7	8	18

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズにあったサービス量を提供できるよう努めている</li> <li>・会議においては意見交換はできている</li> <li>・利用者、ご家族からの意見は共有できている</li> <li>・地域担当職員の配置。地域の情報収集(東近江市広報、社協の広報、回覧板、社協の職員との会話)</li> <li>・利用者同士のもめごとは、席を変えたりし対応している</li> <li>・日赤さんが来られた時に一緒に草むしりをして話すことをしている</li> <li>・色々なケースを通じて、経験値を上げる事が出来ている</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に必要としてもらえる施設としての動きが出来ていない</li> <li>・業務以外に外の会議や交流に出ることがない</li> <li>・コロナの為地域と協働した取り組みは出来ていない</li> <li>・意見や苦情を報告することはしていても、運営に反映はできていない</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域と連携や協働といった取り組みを行っていく。(能登川地域で連携できる仕組みを作る)</li> <li>・職員一人一人が自分の立場で事業の事がはなせるようになる。</li> </ul>	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	6人	2人	17人

前回の改善計画	
・施設内外の研修に参加する ・ヒヤリハットの活用方法を具体的に検討し実行する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
コロナ禍ではあったが、夏以降は比較的参加できた。ヒヤリハットの活用は、申し送りと言う事は出来たが、具体的な活用方法までは至らなかった。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	14	2		20
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	10	6	3	20
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	5	13	19
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	12	3	4	20

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内研修は参加している ・事故やヒヤリハットの情報が共有できるように心がけている ・参加できないので、ビデオで見ている ・リスクマネジメントは少しずつできている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ヒヤリハットの提出が少ない ・ヒヤリハットが活用できていない ・スキルアップのための研修には参加できていない ・事故対策の具体化が出来ていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・職員の考えや意識に差がある(報告書がすぐに確認されていない)ので、すり合わせを行う。 ・コロナの為なかなか時間がとれない ・地域の会議に出れば情報があるのかもわからない	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和2年11月2日(17:30～ : )

9. 人権・プライバシー

メンバー 全員

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	4人	4人	14人

前回の改善計画

- ・正面玄関の施錠を開放する時間を検討していく
- ・利用者の安全と個人の人権についての勉強会を行い、適切な判断が出来る様に能力の向上を目指す。
- ・後見人や権利擁護についても、勉強会を行い知識の向上を目指す。

前回の改善計画に対する取組み結果

正面玄関の開放は、認知症状が強い方がおられるため、なかなか開放は出来ずにいるが、外への散歩や外での活動を増やすようにしている。人権の勉強会は、職員研修会などでも行うことができた。後見人や権利擁護は必要に応じ会議等で話題には出ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	14	5			19
②	虐待は行われていない	19	1			20
③	プライバシーが守られている	11	9			20
④	必要な方に成年後見制度を活用している		3	4	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	9		1	18

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・身体拘束や虐待はない。ベッドと壁との間を空けたり、車椅子から椅子に乗り換えたりしっかりと出来ていると思う
- ・排泄介助や入浴介助の時に扉を閉めるタオルをかけるなど、認知症の方であってもプライバシーの配慮を行っている。利用者の思いを尊重するように努力をしている、入浴や排泄など、個々の思いに配慮するように努力をしている・傾聴の姿勢を心がけている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・トイレの声掛けなど、声が大きいつ時がある・時々スピーチロックがある
- ・成年後見制度の勉強会がない
- ・正面玄関の施錠については離設があるため開放できない
- ・虐待まではいなくないが、言葉がきつい時がある。適切な声掛けが出来ているか悩む時がある
- ・パソコンが開いたままになっていて情報が見える時がある。入浴表や、バイタル表などが施設内では利用者も見える状態の時がある

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・難聴の方にはどうしても、大きな声で話してしまう。職員同士注意しあい、気をつけていく
- ・成年後見人制度について理解できていない。
- ・自分たちの作業の効率性を優先してしまっている
- ・家族の依頼であり、本人の思いではない介護をどこまで行うか迷うことがある

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週 32 時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？	2	1	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		2

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取り組んでいましたか？  【前回の改善計画】 ・地域の方が事業所に入りやすい視点から考えると、施錠は良くないため、施錠は最低限の時間になるようにする。 ・運営推進会議の時に、利用者の生活スペースの見学をしてもらえるように設定する。	2		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		3
2	事業所は、居心地がよい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかかっていませんか？		3	2

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
	【前回の改善計画】 ・事業所の事を知ってもらうことから始める。 ・民生委員さんとの連携を図っていく。			
1	職員はあいさつできていますか？	4		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？		1	4
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？		1	3

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
	【前回の改善計画】 ・地域の行事には参加できるように情報を集める。			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	1	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・運営推進会議では、事業所の事例（利用者個人に対する取組み、小多機に移行され成功事例等）を伝える様にする。 ・地域の予定を把握する。	2		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	1	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・運営推進会議の議題で災害時のことについて検討する場を設ける。 ・実際あゆみに避難できるか等含め災害訓練を行ってみる。			3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		3	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		2	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

以上で終了です。ありがとうございました。

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	2	1	2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	3		2

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入っていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

【改善計画】※後日記入

- ・今回の様に全員で取り組むことを継続する。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	2		3
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	3		2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？		3	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議とさせていただきました。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状である。

【前回の改善計画】

- ・地域の方が事業所に入りやすい視点から考えると、施錠は良くないため、施錠は最低限の時間になるようにする。
- ・運営推進会議の時に、利用者の生活スペースの見学をしてもらえるように設定する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・新規利用者や新人スタッフから、「綺麗で木の香りがします」と言葉を頂くことが度々あった。
- ・今までデイサービスを利用できなかった人が利用出来たり、近隣トラブルが起きていた方が、安定して利用されていることを紹介者に伝えると居心地がいいんだと、言っていた。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・今まで通りの、スタッフの対応を含め居心地の良さを継続することにより利用者の状態が安定する。
- ・日中、事業所の門や玄関にカギをかける時間を少しでも減らしていく。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
1	職員はあいさつできていますか？	4		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？		1	4
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？		1	3

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議とさせていただきます。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状である。

【前回の改善計画】

- ・事業所の事を知ってもらうことから始める。
- ・民生委員さんとの連携を図っていく。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

\_\_\_\_\_

【改善計画】※後日記入

- ・地域の方に知ってもらうためにも、地域との交流を図る必要がある。又、地域の行事やイベントに、管理者のみならず、スタッフが参加出来る様にする。



D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	1		2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	1	
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	2		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議とさせていただきました。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状である。

【前回の改善計画】

- ・地域の行事には参加できるように情報を集める

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

\_\_\_\_\_

【改善計画】※後日記入

- ・コロナ禍において、安全に地域行事に参加できるような方法を検討する。
- ・能登川地域の利用者が多い中、行政以外の方は施設近隣地域の方が多いため、会議メンバーを検討する。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	4		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	2
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	2	1	2
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議とさせていただきます。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状である。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議では、事業所の事例（利用者個人に対する取り組み、小多機に移行され成功事例等）を伝える様にする。
- ・地域の予定を把握する。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

\_\_\_\_\_

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議で、事例検討や困難事例について共有し、意見を頂くようにする。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？		3	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？		2	3
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

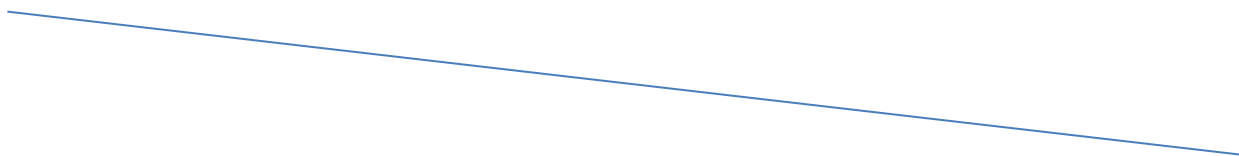
【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議とさせていただきます。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状である。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の議題で災害時のことについて検討する場を設ける。
- ・実際あゆみに避難できるか等含め災害訓練を行ってみる。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】



【改善計画】※後日記入

- ・水害訓練を実施する。
- ・地域の災害訓練に参加する。（新宮西・新宮東）
- ・地域の介護保険事業所と災害について連権を取る方法を検討する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 真寿会	代表者	河上 勝治	法人・ 事業所 の特徴	法人内に、地域密着施設が合計3つあり、また、居宅介護支援、特養、老健とあり介護保険サービスを総合的に展開できる法人であります。法人とし、この地域で長く事業を展開し様々なケース(事例)に対応できるよう取り組んでいます。SDGs宣言のもと、「地域が繋がる仕組みを通じて全員参加型の持続可能な社会を目指します」と目標を掲げています。
事業所名	小規模多機能型 居宅介護 しんぐう	管理者	谷村 真紀		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	1人	0人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価におけるミーティングは2/3以上が出席して行えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小多機会会議に合わせて実施することで、全員出席することができた。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<p>今回の様に全員で取り組むことを継続する。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方が事業所に入りやすい視点から考えると、施錠は良くないため、施錠は最低限の時間になるようにする。</li> <li>運営推進会議の時に、利用者の生活スペースの見学をしてもらえるように設定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施錠時間の時間短縮は出来なかった。</li> <li>コロナ禍において、見学や施設の中に入らせていただける方を最小限にしており、推進会議を施設で行うことが出来ず、生活スペースの見学をしてもらう事は出来なかった。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<p>今まで通りの、スタッフの対応を含め居心地の良さを継続することにより利用者の状態が安定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日中、事業所の門や玄関にカギをかける時間を少しでも減らしていく。</li> <li>コロナが落ち着いた際には、施設内部の見学を積極的に行う。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の事を知ってもらうことから始める。</li> <li>民生委員さんとの連携を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナの関係で施設の中に入らせていただくことは出来なかったが、日赤奉仕団さん訪問草むしりにはスタッフも一緒にすることができた。</li> <li>一人暮らしの利用者については、民生委員さんと連携を図ることが出来た。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入らせていただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の方に知ってもらうためにも、地域との交流を図る必要がある。又、地域の行事やイベントに、管理者のみならず、スタッフが参加出来る様にする。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事には参加できるように情報を集める</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事にはコロナの関係で参加することは出来なかったが、ライティングベルの活動等、施設にいても出来る行事に参加できた。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入っただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍において、安全に地域行事に参加できるような方法を検討する。</li> <li>・能登川地域の利用者が多い中、行政以外の方は施設近隣地域の方が多いため、会議メンバーを検討する。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議では、事業所の事例（利用者個人に対する取り組み、小多機に移行され成功事例等）を伝える様にする。</li> <li>・地域の予定を把握する。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入っただくことは出来ず、改善計画は実施できなかった。</p>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入っただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で、事例検討や困難事例について共有し、意見を頂くようにする。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の議題で災害時のことについて検討する場を設ける。</li> <li>・実際あゆみに避難できるか等含め災害訓練を行ってみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・火災訓練は実施できたが、その他の訓練は実施できなかった。又、災害訓練も実施できなかった。</li> </ul>	<p>運営推進会議はコロナの関係で会議として行えたのは年間6回中、1回だけであった。また、その他は書面会議としました。面会も施設内に入っただくことは出来ず、来客者も玄関での対応となり、外部評価の意見として反映させることは難しいのが現状です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水害訓練を実施する。</li> <li>・地域の災害訓練に参加する。(新宮西・新宮東)</li> <li>・地域の介護保険事業所と災害について連権を取る方法を検討する。</li> </ul>

